

功 績 概 要

【学校医】

○木場 藤一郎（きば とういちろう）

氏は、平成 11 年 4 月から平成 18 年 3 月まで三重県立尾鷲高等学校、平成 19 年 4 月から尾鷲市立尾鷲小学校、平成 26 年 4 月から尾鷲市立向井小学校で現在まで、22 年間の長きにわたり学校医を務めている。児童生徒・学校教職員の健康診断はもとより、健康で安全な生活のための実践力の育成等、各学校保健目標に向かって児童生徒が体現できるよう、学校保健活動を誠実に精励されている。

○二村 昭（ふたむら あきら）

氏は、紀宝町内 10 校の学校医として、現在まで 34 年間の長きにわたりその職務を遂行されている。紀宝町学校保健会活動に参画し、養護教諭等とともに各学校の保健課題を検討し、学校保健計画の策定に寄与するなど、紀宝町全体を見据えての学校保健活動を行っている。さらに、紀宝町が行う「紀宝町健康祭り」に学校保健のブースを作り、地域ぐるみで児童生徒の健康の保持増進に尽力した。

【学校歯科医】

○山口 薫生（やまぐち しげお）

氏は、昭和 55 年 4 月から平成 31 年 3 月まで尾鷲市内小中学校の学校歯科医として 38 年間、長きにわたり児童生徒のう蝕予防に努め、口腔衛生の普及と向上に力を注ぎ功績を残した。また、地域で実施している歯の衛生週間には、歯科保健の重要性と認識を深める活動の展開に尽力した。現在も児童生徒等への助言指導を怠ることはなく、歯科保健の向上に貢献している。

○木村 豊（きむら ゆたか）

氏は、平成 3 年 4 月から現在にいたるまで 31 年間、鳥羽市内 12 校の学校歯科医として、児童生徒のう蝕の予防、指導に関心が深く、う蝕の早期治療の徹底、歯と口の健康増進、健康管理の高揚等、学校関係者との連携のもと、児童生徒の口腔衛生の普及と向上に力を注ぎ功績を残している。また、地域でも歯科保健の重要性と認識を深める活動の展開に尽力している。

【学校薬剤師】

○平賀 哲枝（ひらが てつえ）

氏は、平成 6 年から現在まで 28 年間の長きにわたり志摩・鳥羽市内で学校薬剤師を務め、学校の年間計画に基づき正確な学校環境衛生検査を実施している。飲料水・プール水を園児児童生徒が安心して衛生的に安全に使用できるよう、試験検査の成績の評価等に努め、また教室内の空気中の化学物質の検査及び指導に取り組む等、よりよい環境づくりに貢献している。

○森 理（もり おさむ）

氏は、昭和 58 年から現在まで 39 年間の長きにわたり四日市市内 3 校で学校薬剤師を務め、現在も幅広い校種で児童生徒に関わり、業務に精励している。学校環境衛生検査において、試験検査の実施、評価等に努め、よりよい環境づくりに貢献している。また、「くすりの正しい使い方教室」を開催し、児童生徒の薬物乱用防止について、その指導育成に尽力している。